



ラ フォレ セ ラ ヴィ ー森こそ命ー

# La Forêt, C'est la Vie !



現地小学校。1クラスに100人以上の生徒がいるのも珍しくない。

## 子供たちに

チャドで活動していたある日、小学校の先生から「子供たちに日本の話をしてくれないか」と頼まれました。元来人前で話すのが苦手なので丁重にお断りしたのですが、「あの子たちの将来のために」という先生の言葉に押され、結局は子供たちの前に立つことになりました。今思い出しても顔が赤らむほど拙く、たどたどしい話でしたが、それでも子供たちは目を輝かせ、歓声を上げながら聞いてくれました。そしてこの時から私の心に、「いつか日本の子供たちにアフリカの話をしたい」という思いが芽生えたのでした。

それから程なく、郷里岩手の先生からの依頼によって、私の願いは叶えられることになりました。話の方は相変わらずでしたが、ここでも子供たちは一心に聞き入ってくれました。そしてその感想文は驚くほど感受性豊かで、素直で一途なものでした。それは私に、子供たちが本来持っている無限の可能性を思い起こさせるのに十分なものでした。

こうして始まった岩手の講演廻りも、今年で21年目を迎えました。この20年間、各校の先生方と協力し、時に一緒に悪戦苦闘しながら廻った学校は80校に上り、講演回数は延べ200回を越えました。岩手だけでなく、東京や名古屋、大阪や京都の学校でもお話しさせていただく機会も得ました。

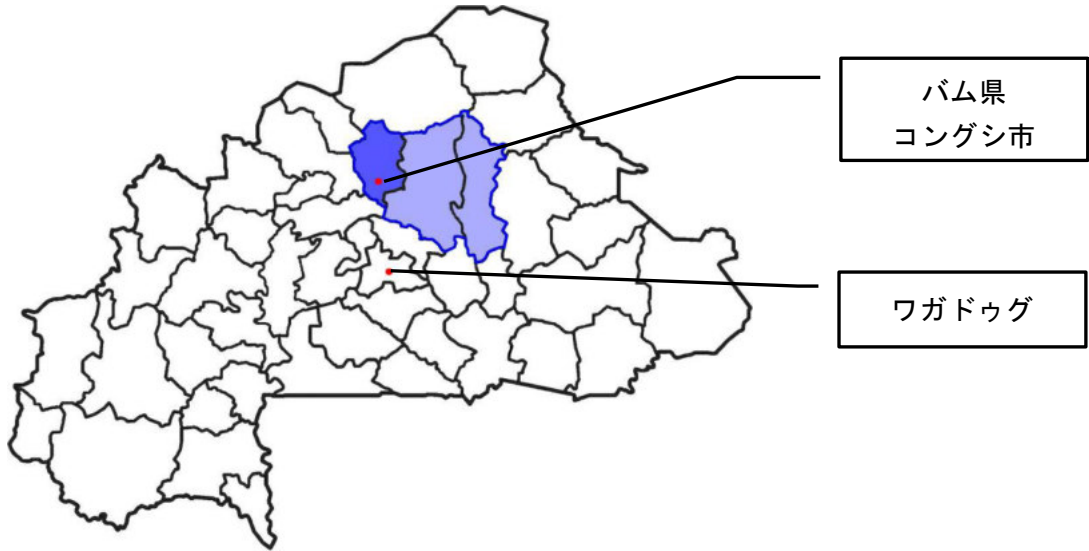
その後、東京や地方のイベントに際して、当地のNGOスタッフに「子供の時に菅川さんの講演を聞いて感動し、それ以来国際協力を目指しました」と挨拶されたことが何度かあります。私の話を正面から受け止め、その後の生き方に活かしてくれている子供たちがいる。毎回、自分が他人の生き方に影響を与えてしまったことに些かの戸惑い覚えつつも、やはりその喜びは例えようもなく大きく、心の底から感謝してしまうのです。

(特活) 緑のサヘル事務局長 菅川 拓也

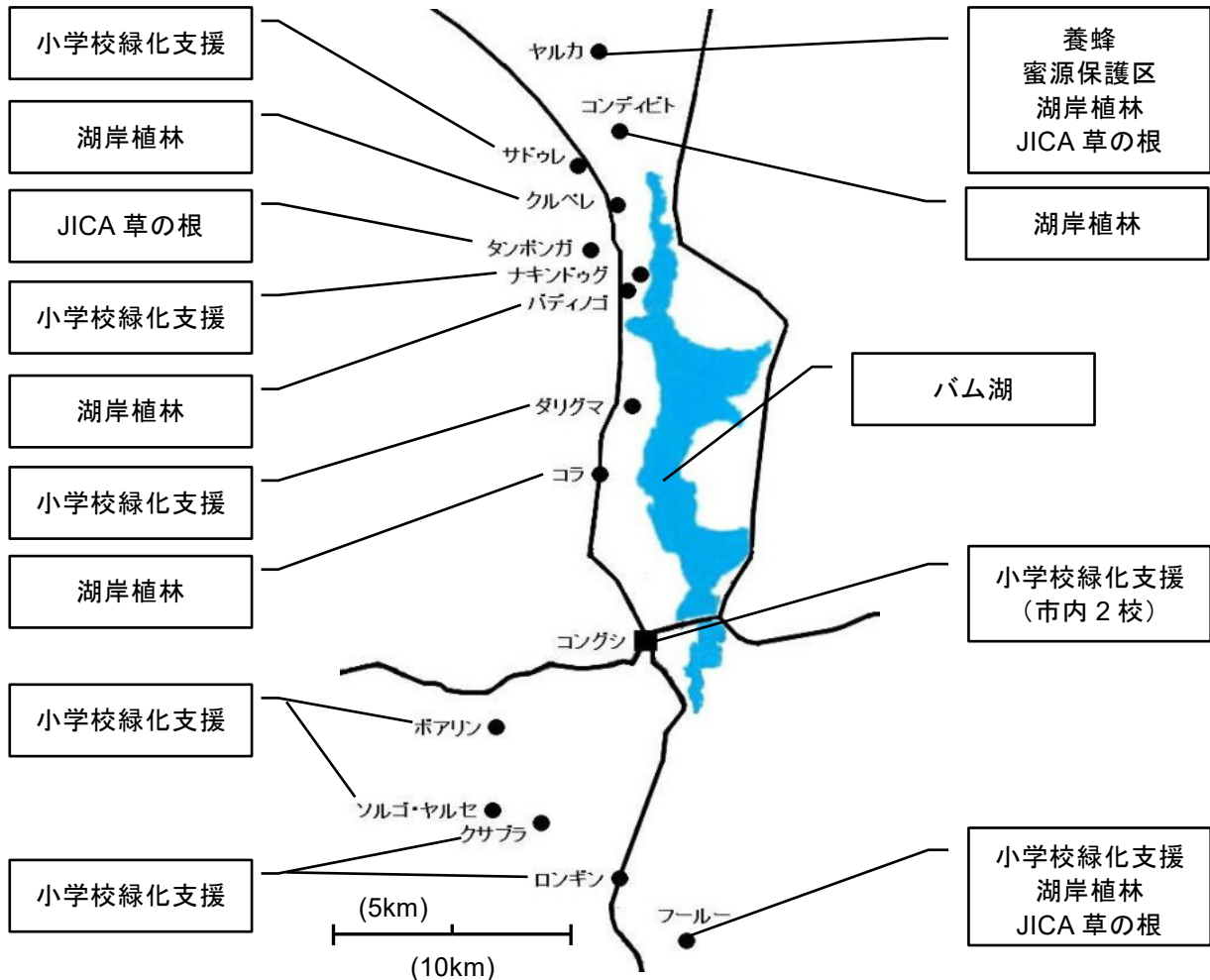
# ブルキナファソの活動地域図



<バム県位置図>



<バム県コングシ地域活動実施村位置図>





# ブルキナファソから 1



今年は、降雨が順調です。雨季本番の8月を待たず、当初から調子よく降りました。途中での雨枯れの懸念をよそに、9月も適度な降り方でした。10月の今では、ディグット（石堤）を設置した栽培地はもちろんですが、そうではない栽培地でも、穀物が大きく育っています。収穫量は、平年よりもやや良くなる見込みです。

## JICA 草の根技術協力事業

### <搾油>

タンポンガ村とヤルカ村で、女性たちが行なっている搾油活動ですが、現在は絞った油を利用した石鹸作製に取り組んでいます。

作っている石鹸は、固形と液体の2種類です。固形石鹸は、近隣から調達したシアーの実から、自分たちで絞ったシアーバターを原料に、大小の2タイプを作っています。

液体石鹸にはシアーバターを使っていませんが、手に入りやすい材料をもとに、大瓶と小瓶の2タイプを作っています。着色を工夫して、いろいろな色のものが作られています。



液体石鹸作るヤルカ村の女性たち。今回は、青色と黄色の2種類になっている。

ブルキナファソでは、地方の村でも女性たちによって石鹸作製・販売がよく行なわれています。コングシ地域ではさほど活発ではありませんが、それでも競合や「売れるのか」といった心配をしました。幸いにも、今のところ売れ行きは順調です。特に液体石鹸は、「固形よりも使いやすい」と評判になっています。

### <家畜飼育・販売>

今年の犠牲祭（タバスキ）は、9月12日でした。犠牲祭では羊を食べるため、この時期、家畜市場では羊の販売価格が上昇します。

タンポンガ村とヤルカ村、フルー村の女性たち、合計190名が取り組んでいる家畜飼育・販売活動では、価格上昇を見込んだ飼育羊の販売が行なわれました。

販売を行なったのは、タンポンガ村は14名、ヤルカ村は17名、フルー村は39名でした。飼育に慣れてきたのか、平均の販売価格は昨年よりも6,000cfa（約1,000円）ほど高めでした。



タンポンガ村の女性たちが飼育している羊。どの羊も大きく、肉付きが良い。

今回販売しなかった女性たちは、クリスマスや年末の需要を見込んでいると思われます。その時期までに羊をより大きくするために、女性たちの飼育活動は、まだ続きます。

## ブルキナファソから 2



### 湖岸植林プロジェクト

7月に、フルー村で新規に植林活動を開始しました。フルー村はバム湖に面していないため、「湖岸植林」というプロジェクト名と一致しません。しかし、どちらも目的が「生活林の造成」ですので、この点では合致します。

フルー村では、地酒造りが盛んです。住民はキリスト教を信仰しているため、飲酒に問題はありません。村の女性たちは交代で、樹下に青空酒場を出しています。お客は村内の男性ですが、女性たちにとって、現金収入の手段になっています。



農地に植えられたユーカリ。雨季であるため降雨のみだが、順調に大きくなっている。

ただし、地酒づくりには大量の薪を使用します。料理等の使用分を加えると、相当な量を使っていることとなります。そこで、女性たちから収入の機会を奪うことなく、地域植生へのダメージ軽減を図るために、生活林の造成を提案しました。ブリ（貯水池）のキャパシティが増えたこともあり、住民たちは了解してくれました。現在、5名の住民が取り組んでいます。

## チャドから



### 今年の収穫量は、平年並みが期待できそうです

9月までの降水量は、南部の一部（マヨケビ州）で不足気味ではあるものの、北部と南部ともに十分です。このおかげで、今年の収穫量は、平年並みが期待できそうです。

食料事情については、トウモロコシやキャッサバ、サツマイモ、落花生などが出回り始めたため、改善しています。ただし、これらは一時的な効果であり、本格的な収穫を迎える11月までは、依然として不安定な状況が続きます。



立派な穂が出始めた、ソルガムの並ぶ栽培地。(2006年)

武装集団ボコハラムから逃れてきたナイジェリアの避難民は、6万6千人を超え、流入は今後も続く見通しです。自国だけではなく、避難民の方々の食糧確保にも不安が残る状況です。

## 国内活動



今期は、「世界食料デー」（10月16日）に向けた取り組み、省庁や教育機関での講演、毎年の恒例となっている「グローバルフェスタ」への出展、また「2016年オリジナル・カレンダー」の販売開始等を行ないました。

### < 東京事務局での主な活動一覧 >

8月	9日(火)	「世界食料デー月間」月例ミーティング	出席	(岡本)
	27日(土)	「世界食料デー月間」プレイベント「食べる、を考える一日」	講演	(菅川)
9月	8日(木)	「世界食料デー月間」月例ミーティング	出席	(岡本)
	9日(金)	農林水産省海外派遣者研修 講義	講師	(菅川)
	23日(金)	2017年オリジナル・カレンダー 販売開始	—	—
10月	1日(土)	グローバルフェスタ 2016 (お台場：～2日)	出展	—
	7日(金)	「世界食料デー月間」月例ミーティング	出席	(岡本)
	14日(金)	「世界食料デー月間」メインイベント「World Food Night」	参加	—
	26日(水)	盛岡市立 下橋中学校 事務所訪問 (2年生 4名) 盛岡市立 下橋中学校 講演 (2年生 94名)	担当 担当	(菅川) (菅川)

## 下橋中学校 事務所訪問 & 講演

10月26日、修学旅行のため東京に滞在中の下橋中学校（岩手県盛岡市）の2年生、4名が事務局を訪問し、「緑のサヘル」の国内活動や運営について学びました。

また当日の夜には、滞在先のホテルにおいて当団体事務局長の菅川が2年生全員を対象に講演を行ないました。この講演では、現地の状況や活動の紹介、前年いただいたご寄付の用途についての報告が行なわれ、生徒たちから時間が足りなくなるほど多くの質問が寄せられる等、活気に満ちたひと時となりました。



事務局を訪れてくれた皆さん。



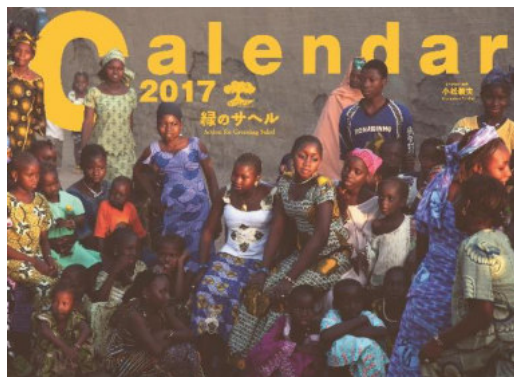
講演後は皆で記念撮影！

講演の終了後には、生徒代表より菅川にご寄付が手渡されました。このご寄付は、下橋中学校の皆さんが現地の小学校の緑化活動を支援するために続けている「ブルキナファソ募金」を通じて、一年間積み立てたものです。

下橋中学校によるご支援は18年連続で、その総額は170万円に達しています。皆さん、本当にありがとうございました。大切に大切にに使わせていただきます！



## 2017年カレンダー絶賛販売中!!



「緑のサヘル」がお届けする「2017年オリジナル・カレンダー」、只今絶賛発売中です！ ページをめくる度に、西アフリカの素敵な風景が広がります。ぜひ、あなたもお楽しみ下さい。

購入をご希望される方は、カレンダーチラシ、または「緑のサヘル」東京事務局までメールかFAXにてお申込み下さい。

A4変形（広げた時A3変形）オールカラー28ページ

価格：1部1,200円（税込み）、送料200円（全国一律・何部でも）

### 【 緑のサヘル 2017年オリジナルカレンダー取り扱い店 一覧 】

東北	Organic, Ecology & Fair Trade おいものせなか	岩手県 花巻市
北陸	楽器屋 JUN JUN	新潟県 新潟市
関東	紀伊國屋書店 新宿本店	東京都 新宿区
	紀伊國屋書店 新宿南店	東京都 渋谷区
	アフリカ屋	東京都 荒川区
	梅田洋品店	東京都 港区
	八重洲ブックセンター本店	東京都 中央区
	カフェギャラリー&窯 ばおばぶ	神奈川県 横浜市
関西	稽古場 風	茨城県 水戸市
	紀伊國屋書店 梅田本店	大阪府 大阪市
	民族楽器の店 ジェンベ	兵庫県 神戸市
WEB	アフリカ専門輸入・卸 アフリカンスクエア	—
	アフリカ雑貨 さらま交易	—

## インターン紹介

初めまして。10月からインターンとして活動させて頂いている山口和希と申します。埼玉大学教養学部2年、国際政治のゼミに所属し、主に国際関係論と文化人類学を勉強しています。

「緑のサヘル」では、一般的なNGOの業務だけでなく、西アフリカでの活動や現地の様子などのレクチャーもあり、学ぶこと全てが、とても新鮮で意義深く、国際協力に対する気持ちが一層高まっています。積極的かつ熱心に学ぶ姿勢を忘れず頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



# ありがとうございました

\* 敬称は略させて頂きました。

## 【 継続会員のみなさま 】

石本雄大／國岡裕子／佐賀明子／中村洋／水真陽一／山野上素充／高松千枝子  
福川佐代／矢野友一郎／玉岡昇治／本多れい子／西山範之／北川華子／浅輪哲司  
稲葉洋子／菅沼浩敏／(株)アースアンドヒューマンコーポレーション

## 【 ご寄付を頂きました 】

葛原睦子／丹邦子／賀川麻衣／スズキノブヒロ／太田宜子／鈴木潤  
山下房子／高橋菜々子／佐貫真木子／小池昌子／村上和代／マエダタカヒロ  
畑野めぐみ／佐藤裕美／木嶋清江／那口真理子／津田俊博／榎本みつ枝  
小林伸張／澄田静／浅井賢太郎／大木未子／松本仁一／山田規矩子／高倍宣義  
加藤治郎／盛岡市立下橋中学校／個別教育フォレスト 安多秀司／(株)グリムス  
アフリカの砂漠で木を植えている日本青年を支援する会  
他 匿名をご希望の方 1名

## 【 BOOK募金を通じてご寄付を頂きました 】

小笠原弘子／森山繁／大久保久美子／(有)プリモ／竹橋なおみ

## 【 ハガキ・切手・商品券・図書カードなどをいただきました 】

山口有子

上記は 2016年8月1日から10月31日までにご支援頂いた方、また、それ以前にご支援頂き、お名前を掲載できなかった方のご芳名であり、11月1日以降にご支援下さいました方については、次号の掲載とさせて頂きました。

## 【 協力団体・助成団体 】

アフリカの砂漠で木を植えている日本青年を支援する会／(独)国際協力機構(JICA)  
(公財)毎日新聞東京社会事業団／(公財)イオン環境財団(環境活動助成)  
緑の募金(管理団体:(社)国土緑化推進機構)／(公財)国際緑化推進センター  
isave(シーブ(株))／省エネ住宅ポイント／アフリカ料理 トライブス  
(財)農村更生協会 八ヶ岳中央農業実践大学校／(特活)国際協力 NGO センター  
(特活)環境アリーナ研究機構／国際連合食糧農業機関(FAO)／URBAN GREEN  
(公社)国際農林業協働協会／(株)グリムス／株式会社プレジャーワークス  
gooddo(株)セプテーニ・ベンチャーズ／ソーシャルアクションリング  
マチウケル！(株)廻船問屋／かざして募金 ソフトバンク／ジャパングビング



# 「緑のサヘル」からお知らせ

## お歳暮にはハケ岳製品を!



メニューとお値段については、右欄と同封のチラシをご覧ください。

## 書き損じハガキ・切手などは「緑のサヘル」へ!

皆さんの家に、書き損じハガキや年賀状、未使用切手、余っている商品券や図書券はありますか? もしありましたら、是非「緑のサヘル」までお送りください!

お送りいただいた書き損じハガキや年賀状、暑中見舞いのハガキは新しいハガキや切手と交換し、商品券や図書券は換金して、活動に役立てさせていただきます。

### 【 もくじ 】

- |                |         |
|----------------|---------|
| 1・表紙           | 5・国内活動  |
| 2・ブルキナファソ活動地域図 | 6・事務局より |
| 3・ブルキナファソから 1  | 7・ありがとう |
| 4・ブルキナファソから 2  | 8・お知らせ  |
| チャドから          |         |

### < スタッフよりひと言 >

● この時期、ブルキナファソでは生鮮野菜が豊富に出回ります。自炊のメニューが少し増えるので、助かります。(岡本) ● 毎年恒例の岩手講演廻り。1年に1度、この時期にしかお会いできない方々がたくさんいます。お互いの健在に感謝する時期でもあります。(菅川) ● 現地から帰国したばかりの大谷さんが、キャッサバを使った現地の料理アチャクを作ってくれた。とてもおいしく、ボランティアの皆さんにも好評でした。(本所) ● 冬ならではの楽しみ・美味しいモノもありますが、寒さに耐えきれず、暑いブルキナが恋しい今日このごろ... (大谷)

ご贈答品・ご挨拶に  
どうぞ

♪ メニューがリニューアルしました ♪

### ハケ岳農場の特産品

「ハケ岳中央農業実践大学校」の新鮮な材料と確かな技術から生まれた品々。おなじみのチーズ・アイスクリーム・カレーに、卵・乳製品が加わりました。送料を含めた価格は下記の表のとおりです。

大学校のご厚意により、お求めごとに定価の20%が当会に寄付されます。

### 【お申し込み方法】

郵便振替用紙に、ご依頼人様とお届け先のご住所、氏名、電話番号、ご希望セット名と数量をご明記の上、下記までお振込みください。

00120-7-419488「緑のサヘル」

お振り込みからお届けまで10日程かかります。

		関東 北陸 南東北	信越 中部 北東北	中国	四国	北海道 九州	沖縄
A	アイス10個	4,644	4,752	4,860	4,968	5,076	5,616
B	3種アイス 10個	4,968	5,076	5,184	5,292	5,400	5,940
C	アイス6個	3,564	3,672	3,780	3,888	3,996	4,536
D	チーズ3種	4,536	4,644	4,752	4,860	4,968	5,184
E	カレー2箱/ チーズ3種	6,048	6,156	6,264	6,372	6,480	7,020
F	ヨーグルト/ 牛乳	2,916	3,024	3,132	3,240	3,348	3,888
G	カレー6箱	4,320	4,320	4,536	4,644	4,752	5,292
H	青卵12個/ ジャム2種	3,996	4,104	4,212	4,320	4,428	4,968
I	赤卵30個	1,728	1,836	1,944	2,052	2,160	2,700
J	アイス20個	7,668	7,776	7,884	7,986	8,100	8,964

※カレーは、甘口か中辛のどちらかをお選びいただけます。

内容の詳細をご希望の方は、事務局までご連絡ください。詳細チラシをお送りいたします。

## La Forêt, C'est la Vie!

Vol.68

編集 岡本敏樹 菅川拓也 本所稚佳江 大谷恵美 /印刷 社会福祉法人東京コロニー

発行所 (特活) 緑のサヘル ホームページ: <http://sahelgreen.org/> E-mail: [agsj\\_tokyo@sahelgreen.org](mailto:agsj_tokyo@sahelgreen.org)

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町16番地 NASビル3F TEL:03-3252-1040 / FAX:03-3252-1041